



企業のCSR(社会的責任)が動き出した。

「企業の社会的責任」と訳されるC S R（コーポレート・ソーシャル・レスポンシビリティ）が国内企業で取り組みが始まった。

「企業の社会的責任」（C S R）は国際標準化機構（I S O）が2007年にも規格化する方針である。

C S Rは、法令順守、人権擁護、環境、安全、地域社会との融和など、企業が社会から信頼を得るのに必要な要素を規格化されるものである。

C S Rは欧米を中心に1990年代後半から関心が高まり、利益以外で企業価値を測る目安として投資家などは注目している。

ソニーはさきごろ調達先に「企業の社会的責任」（C S R）の環境や安全、人権への配慮などの条件を国内外の素材、部品メーカーなど4000社に通知、違反した場合は最終的に取引停止するなど調達企業の選別に利用する考えである。

ソニー以外の電機産業や他の産業なども取り組みを進めている。

より概念が広いC S Rは企業にとって負担が重いが、規格に沿わない企業は国際的な取引から締め出される。問題が発生した場合不買運動に巻き込まれるなどのリスクがあるので、C S Rの取り組みが具体的に実行する必要性に迫られてきている。

国内の企業もあらゆる業種で広がりつつある。今後取り組みを始める企業の関連企業もC S Rを求められることになってくるだろう、対応出来なければ取引の大きな障害になってくる。

従来は企業にとって人権活動などは企業活動にあまり関係ないと思われていた企業も多くあったが、これからはそうもいかなくなってくるだろう。

協議会参加企業もこのような動きを見過ごすことなく、企業、事業所の取り組みを構築することにより、企業の発展に繋げてほしいものである。

人権パネル展開催する 啓発・広報部 畠田 鉄也

11月6日（日）に開催されました水口町商工まつりにおきまして、人権啓発のためのパネル展を行いました。

今回は、認知症、男女共同参画社会、セクシャルハラスメントなどのパネルを展示しました。

天候の悪い中をご来場いただいた方々にも、身近な問題としてご覧いただけたものと思います。なかでも小学生と思わしき女子児童が熱心にパネルを見ていた姿が印象的であり、こうした啓発の輪が広がってゆくことは私たちにとりましても大変喜ばしいことです。

甲賀市企業人権啓発推進協議会としては初めてのパネル展であり、試行的な一面もありましたが、今後も各町で開催されるイベント等に参画することにより、地域の方々への人権啓発活動の一環としても取り組んでゆきたいと考えます。



フィールドワーク研修 研修部部長 加藤 弘明



甲賀市企業人権啓発推進協議会発足後初めてのフィールドワーク研修が11月9日に実施され、70名参加のもと、まず三重県人権センターの取り組みについて説明をいただき、常設展示室の見学をさせていただきました。人権に対しての沢山の図書や学習書物、機材が充実しており、改めて人権啓発の大切さを痛感いたしました。

午後からは、ブリヂストン化成製造(株)において障害者雇用を15年間取り組まれた実情の見学と説明をいただきました。知的障害を持たれる障害者雇用に対し、担当社員の方々の並大抵の努力と忍耐、またその方針を曲げずにこられた経営者の理解に感銘を受けたしだいです。企業の社会的責任を果たすべく会社全体で取り組んでおられる企業が、これからの時代をリードし、そして繁栄をもたらすものとなるでしょう。

（参加者：70人）

甲賀市企業人権啓発推進協議会研修に参加して

（福）あいの土山福祉会 福田知一郎

企人協発足後、初めての研修という事で旧町単位で同一の講師として川極悟先生の講義を受けた。私は土山会場で講演を聴かせていただいた。

感想をまとめて一言で言うならば、「自分ならどうするか」…その事をずっと自問自答した90分間であった、と答える。

川極さんのお話を、自分自身の体験や経験とをオーバーラップさせながら、「自分ならどうだろう」「自分ならどうしただろう」「自分ならそうきただろうか」…と、自分自身に置き換えて考えてみる。しかしながら、勇気や信念を持って行動できたであろうか、いや、おそらく出来なかっただろう。

企業においては、ディスクロージャー（情報開示）・コンプライアンス（法令順守）・アカウンタビリティ(説明責任)が重要だと、聞かない日はないくらいに耳にする。しかしながら、そういった言葉が氾濫しているこの世の中で、現在も不祥事は次々に出てくるのが現状である。

研修会開催実績

9月21日(水)	10:00～	甲南ブロック
9月21日(水)	13:30～	水口ブロック
9月27日(火)	10:00～	信楽ブロック
9月27日(火)	13:30～	甲賀ブロック
11月17日(火)	14:00～	土山ブロック

（合計 280人参加）

「企業は人なり」と言われて久しいが、一人ひとりのモラルや正義感に頼らなければ、企業体として、また社会が混乱する時代でもあるように思う。

「自ら考え、行動する」…その事を再認識させられる講演であった。自らを見つめ直し、また、企業・事業所においても人権研修に活かしていきたいと思う。

